AsiaNet 98741 （2869）

2022年地域的な包括的経済連携（RCEP）加盟国国際貿易デジタル博覧会が開幕

【北京2022年11月14日PR Newswire＝共同通信JBN】中国国際貿易促進委員会（CCPIT）が主催し、中国国際商会（CCOIC）とZhongZhan Information Cooperation Data Service Companyが共催する地域的な包括的経済連携（RCEP）加盟国国際貿易デジタル博覧会（Regional Comprehensive Economic Partnership Member States International Trade Digital Expo）が11月14日、「CCPITクラウド展示会プラットフォーム」上のオンラインで開幕した。

この展示会は中国企業を主体とし、日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、および東南アジア諸国連合（ASEAN）10カ国・地域のバイヤーのニーズを中核とし、デジタル展示会プラットフォームを使用して各企業にオンライン交渉の機会と正確なマッチングサービスを提供する。1万5000人を超えるバイヤーがオンラインで来場し、接続すると見込まれている。展示品は、繊維と衣料品とインテリジェント製造、新エネルギーと機器、自動車とスペア部品、電気機械機器、建材、ハイテク、サービス貿易、ｅコマース（電子商取引）、その他の分野を網羅している。展示会は13の展示エリアを設定しており、そのうち「中国ブランド」展示エリアは中国ブランド企業、製品、サービスを特集し、中国ブランドの良いイメージを確立する。「サービス貿易」展示エリアでは、サービス貿易企業が優先され、「中国のサービス」がグローバル化し、グローバルな産業チェーン、バリューチェーン、物流チェーンに完全に統合されるよう促進する努力が払われている。

オンラインとオフラインを組み合わせたデジタル形態は、展示会業界のニューノーマルとなりつつある。中国国際貿易促進委員会 (CCPIT) は、デジタル展示会の開催で蓄積された経験を利用して、中国企業が「秩序を維持」し、「対外貿易を安定化」させるのを引き続き支援し、「CCPITクラウド展示会」のプラットフォームの利点を最大限に活用して、中国の発展成果と中国と日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、ASEAN10か国・地域間の経済・貿易協力を展示するよう積極的に計画している。また一方で、関連する諸国のビジネス環境を紹介し、関連する自由貿易協定、世界の経済貿易摩擦指数、その他の重要な情報を説明する。展示期間中、繊維・衣類と新疆綿製品、インテリジェント製造、新エネルギーと機器、自動車とオートバイの部品、建材、電気機械機器をテーマにした6つの業界マッチメイキング会合が開催される予定で、中国企業がオンラインで、日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、ASEAN 10か国地域の政治家やビジネスマンとコミュニケーションを取るのをサポートする。展示会の会期は10日間で、2022年11月23日閉幕する。

ソース：ZhongZhan Information Cooperation Data Service Company

画像添付リンク：

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=433566>

（画像説明：2022年地域的な包括的経済連携加盟国国際貿易デジタル博覧会）